

Press Release

令和元年秋の外国人叙勲 クリストファー・ジェームズ・ラフルアー元の旭日大綬章受章

2019年11月3日
在米国日本国大使館

2019年11月3日（日本時間）、日本政府は、令和元年秋の外国人叙勲受章者を発表し、この中でクリストファー・ジェームズ・ラフルアー駐日米国商工会議所会長が受賞されることを公表しました。同氏は、日米間における関係強化及び友好親善に寄与した功績が認められ、本年、旭日中綬章を叙勲することとなりました。

- ・賞賜： 旭日中綬章
- ・功績概要： 日本・アメリカ合衆国間の関係強化及び友好親善に寄与
- ・氏名： クリストファー・ジェームズ・ラフルアー(Christopher James LaFleur)
- ・主要経歴： 元 駐日米国大使館次席公使
元 国務省東アジア・太平洋地域担当筆頭次官補代理
元 在日米国商工会議所会頭
現 在日米国商工会議所会長
- ・住所(国籍)：東京都(アメリカ合衆国)

ラフルアー氏は、1997年から2001年に駐日米国大使館次席公使、その後2001年から2003年まで国務省東アジア・太平洋地域担当筆頭次官補代理を務めました。激動の時代、日米関係の強化に重要な役割を果たしました。また、国務省を退職後も、在日米国商工会議所会頭および会長として、また、モーリー・マン・スフィールド財団副理事長として、日米間の相互理解促進に貢献しております。

(了)